



「散策のすゝめ」

ASO 田園空間博物館では、地域に出向き、そのよさを直接見て触れて感じ取ってもらうことを目的として、サテライトを中心とした地域の散策コース設定に取り組んでいます。現在、6つの地域をコース設定し、それぞれの見どころを盛り込んだ散策マップを提供しています。今月は、その6つの中から「内牧温泉歌碑めぐり」を紹介し



シリーズ第三弾
集え、歌人！
内牧温泉歌碑めぐり

世界最大級のカルデラ阿蘇。雄大な自然を舞台にした文学作品は数知れず・・・。与謝野寛、昌子や夏目漱石をはじめ、歌人や小説家、詩人、俳人たちが悠久の大地や荒ぶる火の山を作品にしています。この秋、この句碑や歌碑に注目して内牧温泉を散策してみませんか？散策の後には温泉で温まるのも良いですね♪

ばしょうくひ
④ 芭蕉句碑
満徳寺の境内の中にあります。
「春もや、けしきととのふ月と梅」
芭蕉翁



よししいさむかひ
① 吉井勇歌碑
「五足の靴」メンバーの一人。
「白秋もわれもしとゞに濡れにけり 山荒る、日阿蘇のよな雨」
吉井勇

そうふかんかひ
③ 宗不旱歌碑
漂泊の歌人として愛惜された宗不旱の絶筆を刻んでいる。
「内之牧朝聞いて湯にかよふ道のべに聞く 田蛙のこゑ」
不旱

そうせきくひ
⑤ 漱石句碑
山王閣には漱石が滞在した当時の建物も保存公開されています。




よさのふさいかひ
② 与謝野夫妻歌碑
与謝野寛・昌子夫妻は阿蘇を訪れた際、旅館蘇山郷の「杉の間」に宿泊しています。



問い合わせ先
ASO 田園空間博物館総合案内所 (道の駅「阿蘇」内) TEL 35-5077
ASO 田園空間博物館ホームページアドレス <http://www.aso-denku.jp/>